

【ラクスライトクラウド】情報セキュリティ・個人情報の取扱い等に関する説明（サービス名「blastmail」）

最終更新：2023/12/18(月)

当シートはラクスライトクラウドが提供する「blastmail」の情報セキュリティ及び個人情報の取扱い等を説明した資料です。

A. 基本情報		
A-1	社名	株式会社ラクスライトクラウド
A-2	会社概要	https://blastmail.jp/company/
A-3	代表取締役	浅野史彦
A-4	設立	2003年2月17日
A-5	資本金	1,800万円（株式会社ラクス 100%出資）
A-6	従業員数	2,197人（2023年3月31日時点） ※親会社、その他関係会社も含む人数です。株式会社ラクスライトクラウド単体の従業員数は非公開となります。
A-7	事業内容	クラウド型ソフトウェアサービスの提供
A-8	親会社	株式会社ラクス https://www.rakus.co.jp/company/
A-9	事業者番号	届出電気通信事業者(旧一般第二種電気通信事業者)：A-15-5714
A-10	所在	〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-27-5 リンクスクエア新宿7階

B. 個人情報の取り扱い及び情報セキュリティ基本方針・認証取得等について				
B-1	規定の整備及び公開	情報セキュリティ基本方針について https://www.rakus.co.jp/sp/ 個人情報保護方針について https://blastmail.jp/privacy/		
B-2	公的認証	プライバシーマーク	取得有無	取得済み
			認証番号	第10821806号
			取得年月日	2006年10月23日取得
			有効期限日	2024年10月22日
			ISMS	取得有無
			認証規格	ISO/IEC 27001:2013(JIS Q 27001:2014)
登録証番号	JQA-IM1748			
取得年月日	2023年11月17日取得			
有効期限日	2027年1月14日			
B-3	個人情報保護管理者	代表取締役 浅野史彦		

C. 「blastmail」の概要及び取扱うデータの種類等について		
C-1	サービス正式名称(通称)	blastmail（ブラストメール）
C-2	サービス紹介サイト	https://blastmail.jp/
C-3	サービス提供開始時期	2003年2月
C-4	サービス概要	販促・広告活動を支援する一斉メール配信を、初心者の方でも効果的かつ簡単に行えるサービスです。メール配信に必要な機能を厳選して、低価格でご提供しております。
C-5	本サービスの導入実績	22,000社様以上のお客様に導入いただいております。 導入事例は次のURLのサイトにてご紹介しておりますので、必要に応じてご参照ください。 https://blastmail.jp/case/
C-6	お客様が本サービスをご利用いただく上で、サービス内に保存される個人情報	本サービスよりメール配信やメールマーケティングに必要な事項等をサービス内に保存いたします。保存する事項の一例は次のとおりです。 ・メールアドレス ・送受信先氏名 ・ユーザID / パスワード ※お客様が弊社サービスに預託する個人情報については、お客様自身によって登録・修正・削除が可能です。 弊社はお客様がサービスに登録された個人情報について、データとしての機密性、完全性、可用性を適切に保つためのアクセス権管理、保管およびバックアップ等の必要な処置を行います。 なお、お客様による別段の同意のない限り、それ以外の目的のために弊社サービスに登録された個人情報を利用することはありません。
C-7	契約者様ご自身に関する個人情報の取扱い	ブラストメールソフトウェア使用許諾契約へのご承諾の元、サービス遂行の目的の範囲においてのみ使用いたしますが、事前の承諾のないサービス遂行目的の範囲を超えた使用はいたしません。詳細はブラストメールソフトウェア使用許諾契約をご参照ください。
C-8	事故実績	重大な情報漏えい事故等の発生は過去ございません。
C-9	委託について	委託の有無 「blastmail」では、再委託は実施しておりません。
C-10	サービス提供基盤	本サービスは、AWSを利用しております。データセンターの詳細は次のURLをご参照ください。 https://aws.amazon.com/jp/compliance/data-center/data-centers/
C-11	その他	サービス仕様その他委託等については、次のブラストメールソフトウェア使用許諾契約に記載されております。 ・ブラストメールソフトウェア使用許諾契約 https://blastmail.jp/provision/

【ラクスライトクラウド】情報セキュリティ・個人情報の取扱い等に関する説明 (サービス名「blastmail」)

最終更新：2023/12/18(月)

当シートはラクスライトクラウドが提供する「blastmail」の情報セキュリティ及び個人情報の取扱い等を説明した資料です。

D.情報セキュリティ管理・個人情報について(ご質問いただく機会の多い質問への回答を列挙いたしました)					
項番	区分	詳細No	設問	回答	補足等
D-1	組織的安全管理	D-1-1	情報セキュリティ基本方針を定めているか	○	前述のとおりでございます。
		D-1-2	情報セキュリティ管理手続きを定めているか	○	補足は特にございません。
		D-1-3	個人情報保護方針を定めているか	○	前述のとおりでございます。
		D-1-4	個人情報管理責任者を明確にしているか	○	(同上)
		D-1-5	個人情報の取扱い担当者を明確にしているか	○	補足は特にございません。
		D-1-6	個人情報の内容を明確にしているか	○	前述のとおりでございます。
		D-1-7	個人情報保護に関する規程を定期的に見直しているか	○	1年に1回以上実施しております。
		D-1-8	個人情報の弊社による目的外利用はないか	○	サービス遂行目的を超えた事前承諾のない利用はございません。
		D-1-9	内部監査等の実施により運用状況に問題がないことを確認しているか	○	1年に1回以上実施しております。
		D-1-10	システム操作手順が文書化されているか	○	必要な各種手順を文書化して運用しております。
		D-1-11	システム変更に関する管理方法が規定されているか	○	(同上)
		D-1-12	業務影響等が考えられうる重大事故発生時には連絡は行われるか	○	ご契約者様宛に速やかに通知いたします。
		D-1-13	従業員が意図的に個人情報を漏洩した場合の罰則規定はあるか	○	社員就業規則により規定しております。
		D-1-14	サービス期間満了時のデータ破壊方法の規程が存在し適切に運用されているか	○	補足は特にございません。
		D-1-15	電子データの持ち出しは禁止または持ち出す場合の管理フローが存在しているか	○	(同上)
		D-1-16	外部記憶媒体は原則使用禁止し、使用時は申請・承認する運用としているか	○	(同上)
		D-1-17	外部記憶媒体は原則使用禁止し、管理者による適切な管理がされているか	○	(同上)
		D-1-18	運用、管理、破棄に関する規程があるか	○	(同上)
		D-1-19	再委託先選定基準が定められているか	○	(同上)
		D-1-20	再委託する旨を事前に当社に連絡し、許可を得ているか	○	ブラストメールソフトウェア使用許諾契約へ記載し同意取得しております。
		D-1-21	再委託先会社と業務委託契約および守秘義務契約の締結を必須としているか	○	必要な各種契約を締結しております。
D-2	物理的安全管理	D-2-1	個人情報を取り扱う事務所等の出入口は施錠管理しているか	○	補足は特にございません。
		D-2-2	個人情報を取り扱う事務所等に入室管理システムを導入しているか	○	(同上)
		D-2-3	個人情報を取り扱う事務所等に入室する従業員を限定しているか	○	(同上)
		D-2-4	個人情報を取り扱う事務所等の最初と最後の入退者を記録しているか	○	(同上)
		D-2-5	個人情報を取り扱う事務所等のセキュリティ対策を実施しているか	○	静脈認証による入室管理を実施しております。
		D-2-6	個人情報を含む書類・媒体などは施錠可能な場所で適切な管理をしているか	○	施錠管理可能な場所で管理しております。
		D-2-7	個人情報の保管場所の鍵は責任者が管理しているか	○	補足は特にございません。
		D-2-8	個人情報の扱いに私物電子機器の業務利用(BYOD)は禁止しているか	○	(同上)
		D-2-9	データセンターには監視カメラが設置されているか	○	(同上)
		D-2-10	データセンターのサーバ等の機器はラックに固定されているか	○	(同上)
		D-2-11	執務室に部外者が一時的に入室する際に付き添い等を実施しているか	○	(同上)
		D-2-12	撮影が可能な機器(カメラ付き携帯電話を含む)の使用を原則禁止しているか	○	(同上)
D-3	技術安全管理	D-3-1	パソコンの起動時はパスワードが設定され、操作できる従業員を限定しているか	○	補足は特にございません。
		D-3-2	受託する個人情報へアクセスできる従業員は限定されているか	○	(同上)
		D-3-3	受託する個人情報へのアクセスの履歴(ログ)を取得しているか	○	(同上)
		D-3-4	情報端末にインストールを許可するソフトウェアは明確に管理しているか	○	(同上)
		D-3-5	ウイルス対策ソフトを使用し、パターンファイルを最新にしているか	○	(同上)
		D-3-6	個人情報をメールに添付する場合は暗号化(パスワード設定)しているか	○	(同上)
		D-3-7	個人情報の記憶媒体(USBメモリーなど)へのコピーを制限しているか	○	(同上)
		D-3-8	従業員に対するアクセス権限の承認者および設定作業者が明確になっているか	○	(同上)
		D-3-9	従業員に対するアクセス権限の付与、変更、削除の記録は記録されているか	○	(同上)
		D-3-10	従業員に対するアクセス権限の付与は、必要最小限の人数となっているか	○	(同上)
		D-3-11	従業員に対するアクセス権限の付与は、定期的に見直しが行なわれているか	○	(同上)
		D-3-12	外部への電子メールは私用メールを禁止しているか	○	(同上)
		D-3-13	外部への電子メールについては、モニタリングを行える仕様となっているか	○	(同上)
		D-3-14	外部への電子メールについては原則暗号化しているか	○	(同上)
		D-3-15	外部へのメール送信時に、宛先・添付ファイルの目視確認等の対策があるか	○	(同上)
		D-3-16	システムネットワークに許可されていない端末が接続できないか	○	(同上)
		D-3-17	利用している機器のソフトウェアは常に最新の脆弱性対策が施されているか	○	(同上)
		D-3-18	クリアスクリーン(離席時のスクリーンロック等)を実施しているか	○	(同上)
		D-3-19	ファイアウォール等によるアクセス制限を行なっているか	○	(同上)
		D-3-20	データのバックアップはHDDの他に異なる媒体に取っているか	○	(同上)
D-4	人的安全管理	D-4-1	個人情報を取り扱う従業員からは秘密保持に関する誓約書を取得しているか	○	入社時に取得しております。
		D-4-2	個人情報保護に関する教育を従業員に実施しているか	○	入社時及び年1回以上の教育を施しております。
		D-4-3	受託する個人情報の取扱いについて、マニュアルなどで周知しているか	○	弊社にて必要と考える教育を随時実施しております。
		D-4-4	全所属員(含む派遣社員)に定期的な教育を行っているか	○	(同上)
		D-4-5	退職者から機密保護の確認書を受け入れているか	○	補足は特にございません。
		D-4-6	個人情報を漏洩した場合の罰則規定はあるか	○	社員就業規則により規定しております。
		D-4-7	プライベートで行うSNS等に業務情報を掲載しないことを教育しているか	○	適時啓発等の教育を行っております。

E.その他特筆すべき事項・補足等	
特筆すべき事項・補足等	ございません。

【ラクスライトクラウド】 サービスレベルチェックシート (サービス名「blastmail」)

当シートは「クラウドサービスレベルのチェックリスト」(経済産業省)に基づき、ラクスライトクラウドが提供する「blastmail」のサービスレベルをまとめた資料です。

種別	No	項目	規定内容	備考	測定単位	回答
アプリケーション運用						
1 可用性	1-1	サービス時間	サービスを提供する時間帯(設置やネットワーク等の点検/保守のための計画停止時間の記述)	業務システムの使用可能な時間帯を規定するとともに、定期保守により使用できない時間も明確化する。	時間帯	24時間365日 計画停止/定期保守を除きます。 但し、SLA等は設けておりませんので、24時間365日稼働を保証はしておりません。
	1-2	計画停止予定通知	定期的な保守停止に関する事前連絡確認(事前通知のタイミング/方法の記述を含む)	計画停止時間はサービス時間の一要素として規定されるが、停止予定を事前に通知することを取り決める。	有無	【有】 計画停止2週間前を目安にメールにて担当者様へ通知いたします。 あわせて、最新の停止計画をサポートサイトに掲載いたします。
	1-3	サービス提供終了時の事前通知	サービス提供を終了する場合の事前連絡確認(事前通知のタイミング/方法の記述を含む)		有無	【有】 サービス提供終了の6か月前迄に通知いたします。通知はメール・本サービス関連サイトへの掲載等、弊社にて適切と考える方法により行います。
	1-4	突然のサービス提供停止に対する対処	プログラムや、システム環境の各種設定データの預託等の措置の有無。	サービス提供企業が倒産した場合にもサービスを継続できるように、プログラムを第三者に預託していることが望ましい。	有無	【無】 弊社クラウドサービスを構成するシステムについて、第三者預託の実施及び予定は現状ございません。
	1-5	サービス稼働率	サービスを利用できる確率(計画サービス時間-停止時間)÷計画サービス時間	サービス時間として規定した時間帯に実際にサービスを受けられたのかを測定し、業務の特性に見合ったサービス提供が行われているかを明確化する。	稼働率(%)	現状、SLA保証提示はございません。目標値及び実績値は下記のとおりとなりますので、ご参照ください。 (参考値) ・目標値 : 99.99%以上 ・直近1年の実績 : 99.99%以上
	1-6	ディザスタリカバリ	災害発生時のシステム復旧/サポート体制	サービス時間として規定された時間帯にサービス提供を受けることに関して、災害時の対応の考え方を取り決める。 (この取り決めに関しては、リカバリ方法により、レベルがあることに留意する。)	有無	【無】 DRサイトはございません。但し、各種冗長化の対策を行い有事に備えております。災害発生時はその規模や内容により適切な体制を整え復旧にあたります。
	1-7	アップグレード方針	バージョンアップ/変更管理/パッチ管理の方針	確実なサービス提供を行うためには定期的にシステムを最新状態にし、環境変化に対してシステム構成を変更していく必要があるが、それをどのような条件・タイミングで実施するかなどのポリシーを明確化する。	有無	【有】 バージョンアップは不定期で実施しております。バージョンアップ実施に伴いサービスを停止する場合、2週間前を目安にメールによる担当者様への周知及びサービスサイトにて公開を行います。ミドルウェアの脆弱性情報は常に収集しており、緊急度の高い脆弱性については臨時アップデートを行う場合もございますが、この場合もサービス停止を伴う場合には速やかにメール及びサービスサイトへの開示により通知を行います。
	1-8	重大障害時の代替手段	早期復旧が不可能な場合の代替措置	計画停止以外のシステム停止は早急な復旧が求められるが、目標復旧時間内での対応が困難な障害が発生した場合の、代替手段を用いた復旧方法を規定しておく。	有無	【有】 データ消失については、毎日1回取得しているバックアップデータから復旧いたします。 最後に取得したバックアップデータから復旧を行いますので、最後にバックアップを実施してから障害が発生する迄の間のデータは消失する可能性がございます。
	1-9	代替措置で提供するデータ形式	代替措置で提供されるデータ形式の定義を記述	データ保護の観点からは、クラウド・コンピューティング・サービス提供者だけでなく利用者側でもバックアップを実施しておくことが望ましい。また、システムの信頼性、サービス継続性の観点からは、サービス提供者は十分に対策を行っていると考えられるが、トラブル時に備えて、預託データのダウンロードが可能かどうかを確認することが望ましい。	有無 ファイル形式	【無】 バックアップは取得していますが、こちらは障害等への備えを目的としており、ご利用者からのご要望に基づくデータのご提供及びバックアップからのリカバリには対応を行っておりません。 これとは別にご利用者様側で本サービスからCSVにて出力が可能です。 但し、障害復旧中は出力が不可となります。したがって、トラブル時に備えて重要な預託データは定期的にダウンロードする等、貴社にて運用をご検討いただく必要がございますことを予めご了承ください。

【ラクスライトクラウド】サービスレベルチェックシート (サービス名「blastmail」)

当シートは「クラウドサービスレベルのチェックリスト」(経済産業省)に基づき、ラクスライトクラウドが提供する「blastmail」のサービスレベルをまとめた資料です。

種別	No	項目	規定内容	備考	測定単位	回答
2 信頼性	2-1	平均復旧時間	システムや機器の復旧に要した平均時間	サービス時間として規定された時間帯にサービス提供を受けることに関して、障害時の復旧の時間を取り決める。	時間	平均復旧時間は非公開とさせていただきます。 なお、過去3年間、弊社起因による1日以上、本サービスが停止するような障害は発生していません。
	2-2	システム監視基準	システム監視基準(監視内容/監視・通知基準)の設定に基づく監視	サービスの安定的供給を受けることに関して、システム監視基準を設定し、監視を行うことを取り決める。	有無	【有】 サービス死活監視、リソースの監視を行っております。
	2-3	障害通知プロセス	障害発生時の連絡プロセス(通知先/方法/経路)	サービスの安定的供給を受けることに関して、障害発生時の連絡プロセスを取り決める。	有無	【有】 24時間365日監視を行っており、特定の閾値を跨いだ際に担当者宛にアラートを通知しております。状況把握の上、大規模な障害発生・システム上重要な動作に関わる事態と判断した際にはメール等弊社にて適切と考える方法により速やかに利用者様へご連絡を差し上げます。 なお、サポートサイトにて稼働状況やメンテナンス情報を公開しております
	2-4	障害通知時間	異常検出後に指定された連絡先に通知するまでの時間	サービスの安定的供給を受けることに関して、障害発生時の障害通知を受ける時間を規定しておく。	時間	障害がお客様の業務に影響する内容の場合、以下の数値を目標に通知いたします。 ■営業時間内 ※平日10:00~17:00(土日祝除く) 目標:検知より1時間以内 ■営業時間外(土日祝日及び夜間) 目標:検知より3時間以内
	2-5	障害監視間隔	障害インシデントを収集/集計する時間間隔	障害発生時に、迅速な対応を取ることができるように、ネットワーク、サーバ、ストレージ、アプリケーションなどのシステム構成要素の稼働状況を監視するための間隔を規定する。	時間(分)	監視項目により異なりますが、短いもので1分ごとのデータ収集を実施しています。
	2-6	ログの取得	利用者に提供可能なログの種類(アクセスログ、操作ログ、エラーログ等)	ユーザが必要とするアプリケーション・ログ情報が常に記録・保管されており、ユーザが必要とする時に提供できるようにする。	有無	【有】 <弊社側> 「サービス運用に関するログ(アクセス状況等)」を取得・管理しておりますが、内容や期間等の詳細は非公開とさせていただきます。 <ご利用者様側> ご利用者様がログを出力できる機能はございません。
	2-7	障害発生件数	サービス機1台当りの年間障害発生件数	対象業務の重大性を考慮しつつサービス内容/特性/品質に応じて個々に検討。	回	障害発生件数は非公開とさせていただきます。
	2-8	目標復旧時間	障害発生後のサービス提供の再開に関して設定された目標時間	対象業務の重大性を考慮しつつサービス内容/特性/品質に応じて個々に設定	時間	・目標復旧時間:6時間以内(重度障害に対する目標時間)
3 性能	3-1	バッチ処理時間	バッチ処理の実行処理時間		時間(分)	現状、SLA保証提示はございません。 目標値及び実績値の開示は行っていません。
	3-2	遅延	処理の応答時間の遅延継続時間	対象業務の重大性を考慮しつつサービス内容/特性/品質に応じて個々に検討	時間	特に明確な定めはなく目標及び実績の開示は行っていません。 実際にお客様より応答時間が掛かる等のお問い合わせを頂いた際、調査し原因究明と対策を行っております。
	3-3	オンライン応答時間	基準Web応答時間遵守率	ネットワーク・Webリソースに不足がないかを評価するため、日動帯のWeb応答時間を計測し、そのうち、基準応答時間内での程度応答できたかを、サービスレベルとして設定する。	遵守率(%)	現状、SLA保証提示はございません。 目標値及び実績値の開示は行っていません。
4 拡張性	4-1	カスタマイズ性	カスタマイズが可能な事項、分量、仕様等の条件について規程し、カスタマイズに必要な情報を開示していること。	アプリケーションの仕様に係る要件のため、本ガイドラインでは詳細なサービスレベルまでは規定していない。	有無	【無】 弊社開発が伴うような、お客様独自の仕様に関する対応は受け付けておりません。
	4-2	外部接続性	外部システム接続仕様(API、開発言語など)が公開されていること。	アプリケーションの仕様に係る要件のため、本ガイドラインでは詳細なサービスレベルまでは規定していない。	有無	【有】 顧客データ、配信予約、配信効果の連携がございます。 必要に応じて次のURLをご参照ください。また、詳細は弊社担当者までご確認ください。 ▼API連携 https://blastmail.jp/api/
	4-3	同時接続ユーザ数	オンラインユーザが同時に接続してサービスを利用することができるユーザ数を運用ルールに規程していること	アプリケーションを運用する際、オンラインユーザの同時接続可能なユーザ数を運用ルールで規定しておく。	有無/制約条件	【有】 同時接続ユーザ数の開示は行っていません。 同時接続とは極めて短い時間の同時ボタンクリックなどを示すため、仮に問題が生じたとしても再度アクセスすることで回避可能です。
	4-4	提供リソースの上限	ディスク容量の上限/ページビューの上限など		処理能力	リソース上限があるものに関しては管理画面の各画面に記載しております。

【ラクスライトクラウド】サービスレベルチェックシート (サービス名「blastmail」)

当シートは「クラウドサービスレベルのチェックリスト」(経済産業省)に基づき、ラクスライトクラウドが提供する「blastmail」のサービスレベルをまとめた資料です。

種別	No	項目	規定内容	備考	測定単位	回答
サポート						
5 サポート	5-1	サービス提供時間帯 (障害対応)	障害対応時の問合せ受付業務を実施する時間帯	受付方法 (電話/メール) や営業時間外の対応は、対象業務の重大性およびサービス内容/特性/品質に応じて状況が異なる。	時間帯	・メール及び問合せフォームによる受付 : 24時間365日 ・電話窓口 : 平日10:00~17:00 (ご返信等対応は営業時間内で順次実施) ※弊社年末年始等を除きます。 ※障害発生時にも窓口受付時間の変更は不可となります。但し、重大障害発生時は弊社にてメール等によりご連絡差し上げるとともに、内容次第では弊社より営業時間外に個別に連絡させていただく場合がございます。
	5-2	サービス提供時間帯 (一般問合せ)	一般問合せ時の問合せ受付業務を実施する時間帯	受付方法 (電話/メール) や営業時間外の対応は、対象業務の重大性およびサービス内容/特性/品質に応じて状況が異なる。	時間帯	・メール及び問合せフォームによる受付 : 24時間365日 ・電話窓口 : 平日10:00~17:00 (ご返信等対応は営業時間内で順次実施) ※弊社年末年始等を除きます。
	5-3	稼働報告	サービス契約者への定期的な稼働報告は行っているか	主な報告内容: アプリケーション、サーバやネットワーク機器等の監視結果、サービス稼働率やSLAの実施結果等	有無	【有】 個別の対応を要する定期的な稼働報告は行っておりません。 サポートサイトにてサービス全体の稼働状況をご覧いただけます。 https://support.blastmail.jp/category/failure
データ管理						
6 データ管理	6-1	データ保証の要件	バックアップ内容 (回数、復旧方法など)、データ保管場所/形式、利用者のデータへのアクセス権など、利用者に所有権のあるデータの取扱方法	サービスの安定的供給にはデータのバックアップやアクセス権の管理などデータの正確さや安全性を保證する要件を規定する。	有無/保証要件	【有】 <弊社側> 弊社ではデータベースデータの日次バックアップを実施し、サーバにて7世代分の保管を行っております。また、データへのアクセスは弊社システム運用担当者に限定しております。こちらは障害等への備えを目的としており、ご利用者様からのご要望に基づくデータのご提供及びバックアップからのリカバリには対応を行っておりません。 <ご利用者様側> データの保管やデータ消失への対策を目的として、登録されている読者情報等をCSV形式で出力することが可能です。
	6-2	バックアップデータの保存期間	データをバックアップした媒体を保管する期限	万一データが破壊されるケースを想定して保存期間を規定する。	時間	168時間保管しております。 但し、保管目的は弊社の責任による障害が発生した場合において、復旧に用いるためであり、ご利用者様のご要望に応じた提供やリカバリは不可となります。 ご利用者様の操作によるデータ破損への対応はご利用者様ご自身にて実施・管理いただく必要がありますことを予めご了承ください。
	6-3	データ消去の要件	サービス解約後の、データ消去の実施有無/タイミング、保管媒体の破棄の実施有無/タイミング、及びデータ移行など、利用者に所有権のあるデータの消去方法	データ機密保持の観点から、サービス解約後、重要なデータ及び媒体は間違いなく破棄されることを規定する。	有無	【有】 データの返却は行わず、サービス解約後、半年以上経過したデータは順次削除いたします。 解約日までに管理画面にログインし、出力可能な範囲にてデータの出力をお願いいたします。
	6-4	バックアップの方法	バックアップ内容 (回数、復旧方法など)、データ保管場所/形式、利用者のデータへのアクセス権など、利用者に所有権のあるデータの取扱方法		有無	【有】 1日1回、バックアップストレージにデータをバックアップしております。
	6-5	バックアップデータを取得するタイミング(RPO)	バックアップデータを取り、データを保證する時点	データ破損、システム障害時において、どの時点のデータを最低限保證すべきかを示すこと	時間	バックアップは毎朝取得しており、この時点へのリストアが最短となります。
	6-6	バックアップ世代数	保證する世代数	ロールバックを必要と迫られた際にどの時点のバックアップデータまで戻ることが可能であるかを明確にしていることが望ましい。	世代数	7世代(補足:168時間)です。
	6-7	データ保護のための暗号化要件	データを保護するにあたり、暗号化要件の有無	個人情報や、業務において重要かつ暗号化せねば信頼性に欠けるデータを対象とする。	有無	【無】 データの暗号化は行っておりません。 データベースサーバは他サーバと分離しており、アクセス制御により不要なアクセスは遮断しております。そのため、不正アクセス等による情報漏洩のリスクは低減されております。
	6-8	マルチテナントストレージにおけるキー管理要件	マルチテナントストレージのキー管理要件有無、内容	マルチストレージの場合のキー管理方法について、全顧客がひとつのキーを使うか/顧客別にひとつのキーが割られるのか/顧客別に複数のキーを使うのか明確にしておくことが望ましい。	有無	【無】 共用サービスがマルチテナントに該当します。 キー管理については、当社システムにて実施しており、ご利用者様に認識いただくことはございません。具体的な処理・構成につきましてはセキュリティ上非公開とさせていただきます。
	6-9	データ漏えい・破壊時の補償/保険	データ漏えい・破壊時の補償/保険の有無		有無	【有】 利用規約に定める範囲において補償を行います。 ・プラスチックメールソフトウェア使用許諾契約 → https://blastmail.jp/provision/
	6-10	解約時のデータポータビリティ	解約時、元データが完全な形で迅速に返却される、もしくは責任を持ってデータを消去する体制を整えており、外部への漏えいの懸念のない状態が構築できていること	外部への漏えいをいかに防ぐ仕組みができているか	有無	【有】 弊社からの返却は行わず削除を行います。解約前までであれば、登録されている読者情報をCSV出力することは可能です。
	6-11	預託データの整合性検証作業	データの整合性を検証する手法が実施され、検証報告の確認作業が行われていること。	入力データ、算出データ等がハードウェア/プラットフォーム/アプリケーションの問題や不正な操作により改竄されていないことを検証する手法が実装され、検証報告の確認作業が行われていること	有無	【無】 弊社側では整合性の検証は行っておりませんが、お客様が登録・変更・削除した情報はサービス管理画面から参照することが可能です。
	6-12	入力データ形式の制限機能	入力データ形式の制限機能の有無		有無	【有】 お客様ごとに取り込む入力形式を選択でき、選択された形式ごとに入力チェックを行うようにしております。

【ラクスライトクラウド】サービスレベルチェックシート (サービス名「blastmail」)

当シートは「クラウドサービスレベルのチェックリスト」(経済産業省)に基づき、ラクスライトクラウドが提供する「blastmail」のサービスレベルをまとめた資料です。

種別	No	項目	規定内容	備考	測定単位	回答
セキュリティ						
7 セキュリティ	7-1	公的認証取得の要件	JIPDECやJQA等で認定している情報処理管理に関する公的認証 (ISMS、プライバシーマーク等) が取得されていること。	サービス提供に関してセキュリティの確保を保證する指標として、公的認証の取得を規定する。	有無	【有】 プライバシーマークとISMSを取得済みであり、個人情報及び情報セキュリティについて適切な措置及び運用等を行う体制を整備しております。 ▽プライバシーマークについて 認証番号は第10821806号です。(2006年10月23日取得) ■現在の有効期限 2022年10月23日～2024年10月22日 ▽ISMSについて 認証規格はISO/IEC 27001:2013(JIS Q 27001:2014)、登録証番号はJQA-IM1748です。(2023年11月17日取得) ■現在の有効期限 2023年11月17日～2027年1月14日
	7-2	アプリケーションに関する第三者評価	不正な侵入、操作、データ取得等への対策について、第三者の客観的な評価を得ていること。	サービス提供に関して扱う企業情報のセキュリティ確保を保證するため、最低年1回の第三者による客観的なセキュリティチェックを行うことを規定する。	有無/実施状況	【有】 <アプリケーション> リリース内容に応じて実施しております。 詳細はセキュリティの観点から非公開となっております。 <ミドルウェア> 最新の脆弱性を常に収集しており、緊急性が高いと判断した脆弱性に対しては、動作検証を行った上でセキュリティパッチを適用しております。 詳細はセキュリティの観点から非公開となっております。 <インフラ基盤> インフラ基盤はAWSを利用しており、AWSのポリシーに準じます。 詳細はセキュリティの観点から非公開となっております。
	7-3	情報取扱者の制限	ユーザのデータにアクセスできる利用者の限定されていること。	委託した情報へのアクセス権はその必要性、重要性に応じて適切なセキュリティ管理者のもとで管理されていることを規定する。	有無/設定状況	【有】 アクセス可能な従業員はシステム運用担当者に限ります。
	7-4	情報取扱い環境	ベンダ側でのデータ取扱環境が適切に確保されていること。	ビルやフロアのセキュリティを維持するための設備や管理が十分な機密性、完全性、信頼性を保持していることを保證する要件を規定する。	有無	【有】 サービス提供機器については、データセンター側にて厳重に管理・運用されております。
	7-5	通信の暗号化レベル	システムとやりとりされる通信の暗号化強度。	通信のセキュリティ確保を保證するために通信内容を暗号化することを規定する。	有無	【有】 TLS1.2を使用しており、安全にご利用いただけるbit数で暗号化されております。
	7-6	会計監査報告書における情報セキュリティ関連事項の確認	会計監査報告書における情報セキュリティ関連事項の監査時に、担当者へ以下の資料を提供する旨	「最新のSAS70Type2監査報告書」「最新の18号監査報告書」	有無	【無】 情報セキュリティに対する事項は弊社方針及び規定に基づき実施しております。 ご利用者様のご希望による立ち入り監査等にはお応えが不可となりますが、チェックシート等をご用意いただく形でご依頼いただければ可能な限りの範囲でご回答させていただきます。
	7-7	マルチテナント下でのセキュリティ対策	異なる利用企業間の情報隔離、障害等の影響の局所化		有無	【有】 サービス契約形態により異なります。 専用プランは、非マルチテナントとなりますが、共用プランは、サーバを複数のお客様で共用していただくサービスです。 お客様ごとに異なるログインIDにて、データベースやフォルダ内でアクセス可能な領域が決まっており、お互いに他顧客のデータにはアクセスできないようになっています。
	7-8	セキュリティインシデント発生時のトレーサビリティ	IDの付与単位、IDをログ検索に利用できるか、ログの保存期間は適切な期間が確保されており、利用者の必要に応じて、受容可能に期間内に提供されるか	インシデント発生時に、漏えいデータの特定・追跡ができるか?	設定状況	弊社側が保持する「サービス運用に関わるログ(アクセス状況等)」について、アクセス可能な従業員はシステム運用担当者に限定されており、その他の従業員が直接操作し更新ができないよう制限を設け、追跡が可能となっております。 また、保存するデータについては1件ごとに一意なIDを付与し管理しているため、このIDを利用しログから対象データを追跡することが可能でございます。
	7-9	ウイルススキャン	ウイルススキャンの頻度		頻度	サーバ本体についてのウイルススキャンは実施しておりませんが、サーバセキュリティ対策として以下を実施しています。 - Firewallによる不要通信の遮断 - WAFによる不正通信の検知、遮断 - 不要サービスの停止 - アプリケーション脆弱性診断、ミドルウェアチェック/アップデート
	7-10	二次記憶媒体の安全性対策	バックアップメディア等では、常に暗号化した状態で保管していること、廃棄の際にはデータの完全な抹消を実施し、また検証していること、USBポートを無効化しデータの吸い出しの制限等の対策を講じていること	バックアップメディア等に対してのセキュリティ対策はおこなっているか?	有無	【有】 ・バックアップについて 日次バックアップ7世代管理をしており、バックアップサーバに保管しています。バックアップデータの暗号化はしていませんが、バックアップデータ保管場所は外部ネットワークからは直接アクセスすることができないような構成になっています。 ・データアクセスについて 弊社システム運用担当者以外はデータにアクセス不可となっております。 ・ディスクの廃棄について 詳細は次のURLをご参照ください。 https://aws.amazon.com/jp/blogs/news/data_disposal/ ・USBポートについて 接続することができないようになっています。
	7-11	データの外部保存方針	データ保存地の各種法制度の下におけるデータ取扱い及び利用に関する制約条件を把握しているか	情報が海外で保管される場合には、万一、海外の法執行機関等による予期せぬアクセスが行われた際に問題ないか?	状況把握	データは全て国内に保存されております。

(参考) サービスレベルチェック関連サイト

- ・blastmailセキュリティガイド <https://blastmail.jp/pdf/securityguidebook.pdf>
- ・プラストメールソフトウェア使用許諾契約 <https://blastmail.jp/provision/>